

平成 28 年度 総合分析実験センターセミナー — 第 4 回 —

最近、佐賀大学でも海外遺伝資源についての研究が増えています。例えば、佐賀大学が参加している唐津コスメティック構想ではスリランカの植物遺伝資源を活用しようとしています。

今回は、海外遺伝資源の研究に造詣が深い熊本大学薬学部の渡邊高志先生をお招きして、海外遺伝資源研究を行う上での秘訣や、先生が実際に行っている研究について講演して頂きます。

日時： 平成 29 年 1 月 30 日（月曜日） 16:00～

場所： 農学部大学院多目的講義室（101 号室）

注：今回のセミナーは本庄キャンパス開催です。ご注意ください。

演者： 渡邊 高志 先生

（熊本大学薬学部附属薬用資源エコフロンティアセンター）

<http://www.pharm.kumamoto-u.ac.jp/Labs/eco-frontier/>

演題： 世界の伝承・伝統医学の礎・役割を果たしてきた植物資源戦略

連絡先（世話人）： 永野 幸生（本庄生物資源開発部門，内線：本庄 8898）